

# Coffee Machine

## KW-12

### カリタ業務用コーヒーマシンKW-12 取扱説明書

このたびはカリタコーヒーマシンKW-12をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 〈保証書付〉



#### 株式会社 **カリタ**

本 社 ●〒144 東京都大田区仲六郷4-22-1 .....TEL.03(3738)4111  
 大 阪 支 店 ●〒564 大阪府吹田市穂波町19-22 .....TEL. 06(338)0660  
 名古屋支店 ●〒468 名古屋市天白区平針2-910 .....TEL.052(802)7300  
 福 岡 支 店 ●〒812 福岡市博多区吉塚1丁目38-30 .....TEL.092(611)9341  
 札幌営業所 ●〒003 札幌市白石区柴通17-16-1 .....TEL.011(852)9611  
 仙台営業所 ●〒983 仙台市若林区卸町1丁目2-8 .....TEL.022(283)0185  
 広島営業所 ●〒733 広島市西区三滝町12-18 .....TEL.082(230)1210  
 神戸7営業所 ●〒211 川崎市中原区上丸子三浦町242 .....TEL.044(722)4920



## 各部のなまえとはたらき

注水口(フタ・フィルター付)  
注水フタを開け、ここから注水します。  
フィルターはゴミ・虫等の異物の侵入を防ぎます。

ウォーマースイッチ  
「ON」で通電、点灯します。

適温ランプ  
貯湯タンク内の湯温が適温(約95℃)  
になると点灯し、抽出OKを知らせます。

電源スイッチ  
「ON」で通電、点灯します。

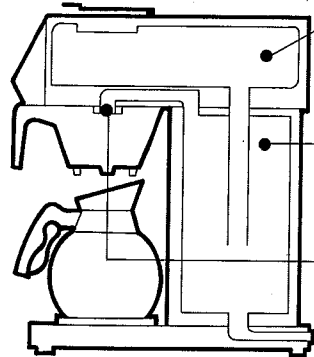
ファンネル  
中にロシを敷き、コーヒー粉を入れます。

1.8ℓデカンタ  
耐熱ガラス製。抽出コーヒー約1.8ℓ入ります。

ウォーマー  
サーバー内のコーヒーを適温(約80℃以上)に保ちます。



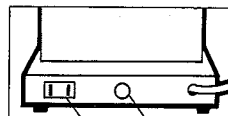
### 〈構造断面図〉



給水タンク  
注水口から注がれた水は、この  
給水タンクにたまった後、徐々に  
下の貯湯タンクに入ります。

貯湯タンク  
内容量約2.8ℓのステンレス  
製。980Wのヒーターにより、  
約20分で95℃に達します。

シャワー(湯口)  
コーヒー粉全体に湯を拡散  
し、コーヒーを抽出します。



コンセント(a)  
300Wまで使用できます。

ドレン栓(b)  
ネジ式の栓をはずすと、  
貯湯タンク内の湯が  
排水されます。

### ●250V専用用コンセント

並口250V専用用コンセントは、必ず取り外しが必要です。  
後述の通り、取扱説明書に記述されている通り、  
並口250V専用用コンセントは、必ず取り外しが必要です。

## 正しい使い方

初めてご使用になるときに、長時間保管の後に使用するときには、ファンネル・デカンタ・貯湯タンク・シャワーを洗浄してください。(洗浄方法は“お手入れの仕方”をご参照ください。)

### お使いになる前に

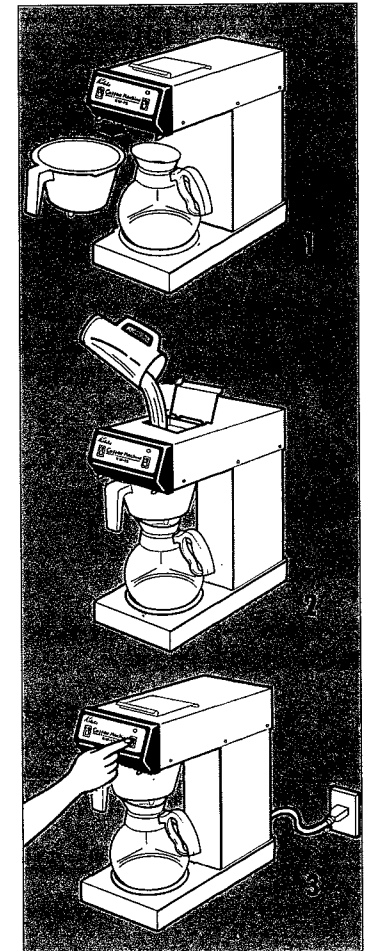
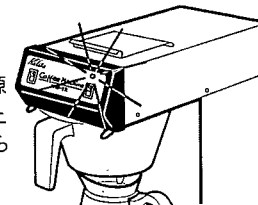
**1** まず本体をしっかりと台の上に置きます。ドレン栓が閉まっていることを確認します。ファンネルを本体に差し込み、デカンタのフタを取りはずしてウォーマーにのせます。

**2** 注水フタを開け、注水口より約3.5ℓの水を給水タンクに注入してください。貯湯タンクが満水になりますと、水はファンネル下部より流出してきますので注水を止めてください。

デカンタにたまった水を捨て、再びデカンタをウォーマーにのせます。デカンタのフタは必ず取りはずしておいてください。

**3** 差し込みプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「ON」にします。電源スイッチが点灯し、約20分で適温ランプが点灯します。

注) ご使用になる電源は必ず100V・15A以上の専用のコンセントからお取りください。



## コーヒーの抽出

**1** ファンネルに25cm立ロシを敷き、人数に応じたコーヒー粉を入れます。コーヒー粉の限度は約120gです。ファンネルを軽く振り、コーヒー粉がほぼ平らになるようにならしてください。

**2** ファンネルを本体レールに沿って突き当たるまで差し込みます。デカンタのフタを取りはずし、ウォーマーにのせてウォーマースイッチを「ON」にします。

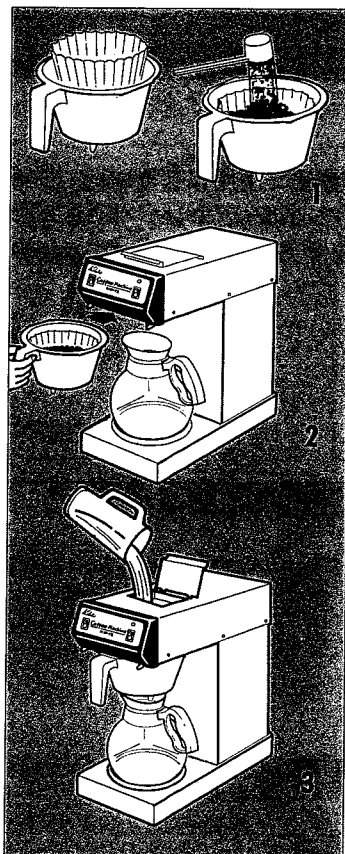
水差しに水を用意します。(下記の数字は目安です。)

コーヒー粉	注水量	抽出コーヒー量
50g	700cc	約 600cc
75g	1,200cc	1,050cc
100g	1,800cc	1,600cc

注) 必ず700cc以上注水してください。水量が少ないと、抽出が不完全で抽出終了後再びシャワーから出てくることがあります。

**3** 適温ランプの点灯を確認し、注水口フタを開け給水タンクに注水します。ファンネルよりデカンタにコーヒーが滴下し、たまります。注水により適温ランプが消えますが故障ではありません。

2回目からの抽出は上記の手順を繰り返していただければ、おいしいコーヒーができあがります。なお約10分の間隔で、繰り返し抽出ができます。



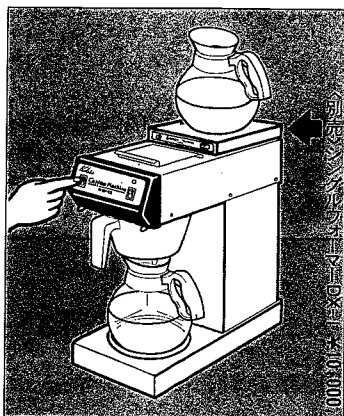
## 保温

デカンタ内のコーヒーはそのままウォーマーで、適温約80℃以上に保温されます。

シングルウォーマーDX-1を使って2個のデカンタを保温するときは、DX-1ウォーマースイッチを「Hi」にしてご使用ください。コーヒーの量が少なくなったときは(1,000cc以下)DX-1のスイッチを「Low」にしてください。

注) 保温されないときはウォーマースイッチは「OFF」にしてください。

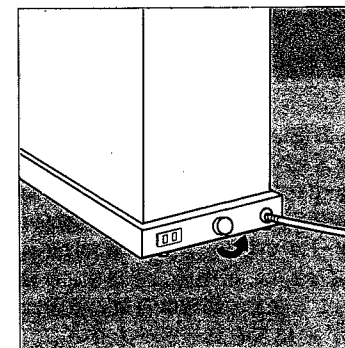
注) コーヒーは長時間保温しますと風味がそこなわれます。



## 貯湯タンクの排水

必ず湯が冷めてから排水してください。熱いまま排水するとやけどをすることがあります。

- ①電源スイッチ・保温スイッチを「OFF」にします。
  - ②差し込みプラグをコンセントから抜きます。
  - ③ドレン栓を抜き、排水口を開けます。
- 注) 排水口から湯が勢いよく飛び出しますので、手や足にかからないように十分ご注意ください。
- ④排水が完了したら、ドレン栓をしめてください。



## お手入れの仕方

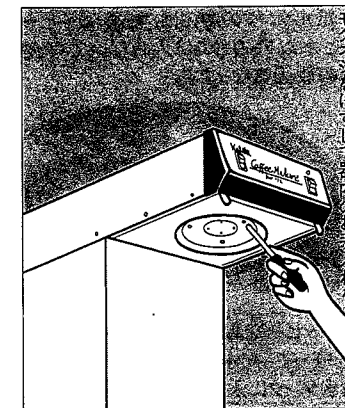
お手入れは定期的に行ってください。

外側のお手入れは、中性洗剤を浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないように乾いた布で拭きとってください。

注) 本体に水をかけたり、ベンジン・シンナー・化学洗剤などを使用しないでください。

器体内部(貯湯タンク)のお手入れは、ドレン栓を閉め、注水口より注水し、貯湯タンクを満水にして、ドレン栓を開き排水させます。上記水洗いを数回繰り返し、洗浄してください。

注) ご使用直後は湯温が高いため、充分冷めてから行ってください。洗剤などは入れないでください。



ファンネル・デカンタは、中性洗剤を入れた水か、ぬるま湯を使い柔らかいスポンジなどで洗ってください。洗剤が残らないよう、よくすすいでください。

注) クレンザーやたわしの使用はさけてください。キズや変色を生じることがあります。

シャワー(湯口)は、水中の無機物質によりめづまりをおこしますので、定期的に水洗いをしてください。

●長期間ご使用にならない場合は、貯湯タンク内の水を完全に排水し、コンセントを抜いてください。その後再びご使用になる場合は、「お手入れの仕方」にしたがって洗浄してください。

●寒冷地など気温が低くなる所でご使用になる場合は、貯湯タンク内の水が凍結し、貯湯タンクが壊れることがあります。凍結の恐れのある場合には事前に完全に排水してください。

## つぎのことは必ず守ってください

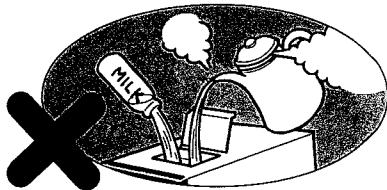
1 お使いになる前には必ずコードや差し込みプラグを点検してください。

●コードや差し込みプラグのいたんだまの使用は、やけど・感電・火災などの原因になります。  
●コードがいたんだとき(被覆のはがれ・切りキズなど)は、販売店に修理をご依頼ください。ご家庭での修理は事故の原因になることがありますのでおやめください。

2 必ず正しく配線されたコンセントを使用してください。フタマソケットなどを使い、他の電気器具と同時に接続しての使用はやめてください。

●消費電力(1,070W)が大きいので使用場所を十分に注意してください。

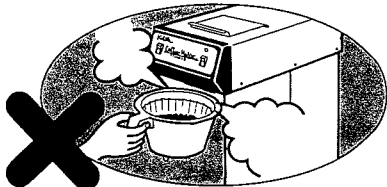
3 給水タンクの中には、熱湯・コーヒー・牛乳など水以外のものは入れないでください。故障の原因になります。



4 コーヒーをあふれさせないために、次のことを守ってください。

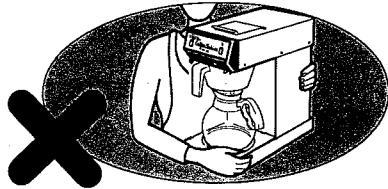
●給水タンクに入れる水は700cc～1,800ccにしてください。  
●使用中は給水タンクへ水をつぎ足さないでください。

5 ファンネルは湯の噴出が完全に終わってから引き出してください。途中で引き出しますと熱湯が直接噴出し火傷をするおそれがあります。



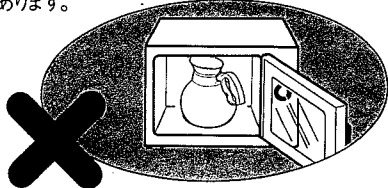
6 ご使用後は必ずスイッチツマミを「OFF」にして差し込みプラグをコンセントから抜いてください。コンセントから抜くときは、必ず差し込みプラグを持ってください。

7 ご使用中やご使用後しばらくの間は、本体を動かしたりウォーマーに手を触れたりしないでください。湯口から熱湯が飛び散ったりウォーマーの熱で火傷をするおそれがあります。



8 本体に水をかけたり、水を付けて洗わないでください。感電や故障の原因になります。

9 デカタンを電子レンジで温めることはおやめください。  
なお、本体は火気の近くにおかないでください。トッテ・本体が変形したり焼けることがあります。



10 本体を運ぶときは必ずデカントを別にして運んでください。  
セットしたまま運ぶと、デカントが落下して破損することがあります。

11 寒冷地で使用するとき、使用后貯湯タンクの水が凍結するおそれのある場合は事前に排水してください。

## 修理サービス及び保証

### 修理サービスについて

●ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店または保証書記載のご相談先までご相談ください。

なおご相談されるときは、品名(カリタ貯湯式コーヒーマシンKW-12)および購入時期をお忘れなくお知らせください。

●カリタはこのコーヒーマシンKW-12の補修用品を製造打切後、最低5年間保有しています。

●保証書に記載してあるお買いあげ販売店に修理をご依頼できない場合には、お近くのカリタ営業所へご相談ください。

●保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

### 保証書について

このコーヒーマシンKW-12には保証書がついています。

●保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐお買いあげの販売店にお申し出ください。

●万一故障した場合は、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげ販売店が無料修理いたします。

●このコーヒーマシンKW-12の保証期間は、お買いあげいただいた日から1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

## 仕様

型式	KW-12
定格	AC 100V 1,070W (湯沸し部980W 保温90W)
使用コーヒー	レギュラー
コーヒー抽出法	ペーパーフィルター・ドリッップ式
給水方式	落差オーバーフロー式 (700～1,800cc/サイクル)
給湯方式	貯湯式
貯湯タンク	ステンレス製 内容量約2.8ℓ
沸き上がり時間	初回約20分 2回以降約10分 (水温20℃)
噴出温度	90℃以上
適温表示	ネオンランプ沸き上がり時点灯
空だき防止装置	ダイヤフラム式圧カスイッチ
温度ヒューズ	169℃
排水方式	ネジ式 (器体後部)
サーバー	内容量 1.8ℓ
コード有効長	1.9m
外形寸法	幅200 奥行372 高さ448mm
重量	7.1kg
型式認可番号	▽81-13917
付属品	1.8ℓデカント1個、ファンネル1個、立口シ25cm25枚